

参加無料
要事前申し込み
(先着100名)
2月18日締切

地域史と世界史を繋ぐ 1947-1949「チャイナ部隊」 ～写真・証言・外交文書から読み解く 戦後初期秘話～

「Chinese MP 中国憲兵」と書かれたトラックの前でポーズをとる男性たち(汪浩氏所蔵)

2021. 2. 21(日)13時～17時40分 オンラインシンポジウム(Zoom使用)

プログラム

13:00-13:05	開会あいさつ
13:05-14:05	第1部「チャイナ部隊とは」 森岡稔(西原町立西原中学校教諭) コメンテーター 伊良波美海子(琉球放送) コメンテーター コンペル・ラドミール(長崎大学准教授)
14:15-15:15	第2部「伊江島での収集活動と爆発事故」 上地聡子(日本大学非常勤講師)、他 コメンテーター 吉浜忍(元沖縄国際大学教授)
15:25-16:50	第3部「元中国憲兵隊員の見た沖縄」 中村春菜(琉球大学講師)、他 コメンテーター 田中仁(大阪経済法科大学教授) コメンテーター 赤嶺守(名桜大学大学院教授)
17:00-17:30	第4部 全体討論
17:30-17:40	閉会あいさつ

戦禍の激しかった首里城跡のこと、
沖縄人に中国料理を分け与えたこ
と、これ今でも覚えている——
(汪浩氏の回想より)

2020年11月に琉球放送にて「チャイナ部隊」が
初めてテレビで取り上げられました。
今回のシンポジウムでは、そこでは紹介できなかつ
た元中国憲兵隊の語りを中心として、戦後初期沖
縄に駐留していたチャイナ部隊の概要をお伝えいた
します。
皆さまからの情報も引き続きお待ちしております。

◆お申し込み先

(下記のリンク先または右のQRコードよりお申し込みください)
<https://forms.gle/ETP226Z6pzA5yaCN9>



◆お問い合わせ先:戦後沖縄チャイナ部隊研究会
E-mail: chinabutai@googlegroups.com
右のQRコードからホームページへアクセスすることができます。

